



韓国財閥の

功罪

植民地支配賠償金が財閥のシードマネーに

韓国型政経癒着の典型の産物

世界経済10位圏入り貢献の韓国半導体



オム ジェハン
嚴 在漢

産業タイムズ社 ソウル支局長

目次

はじめに 1

第1章 韓国財閥の胎動

韓国財閥は60年代に本格化、30大財閥がGDPの80%強を占有
財閥の形成過程に日本の痕跡、借款8億ドルがシードマネーに
ワニとワニチドリのような政経癒着関係ができあがる 15
腐った橋も渡ってみる、韓国経済を牽引した鄭周永氏 20
26

第2章 韓国財閥の栄枯盛衰

全大統領による財閥への圧力、韓国型政経癒着の始まり 34
財閥共和国・賄賂共和国を暴く、盧泰愚政権で収賄が明るみに 40
軍事政権の終焉と文民政府の始まり、金融実名制を電撃的に導入
民主化と財閥改革、IMF危機克服に追われ所有構造改革は失敗 52
46

第3章

韓国財閥 快進撃の功績

盧武鉉元大統領とサムスン、政策立案や南北融和で存在感	58
李明博政権は財閥に友好的、財閥企業の世襲が加速	64
朴勳氏の友人が国政を壟断、民主化以降で初の大統領弾劾	70
コロナで失政が隠れた文在寅政権、「経済音痴」との揶揄も	76
サムスングループは450兆ウォンの投資を推進、源流に日本が影響	84
198社を擁するSKは日本企業との合併が起源、成長産業に巨額投資	90
品質経営の現代は韓国自動車最大手、蔚山にEV専用工場を建設	96
企業家精神が高いLG、国内大型投資でAIやバイオなどを強化	102
鉄鋼業が主力のポスコは電池事業を拡大、原料やりサイクルも強化	108
日韓をつなぐロッテグループ、電池材料やバイオにも取り組む	113
M&Aで事業拡大を続けるハンファグループ、近年は宇宙産業を牽引	119
創立20周年を迎えたGS、既存事業と新技術の融合を加速	126
HD現代グループは造船業からエネルギーや産機、ロボットなどへ展開	131
流通業界トップの新世界はグループのシナジー創出に注力	138

第4章

韓国財閥の罪

食品大手のCJグループは物流やエンタメまで展開、バイオにも投資	144
韓進グループは物流・輸送で韓国最大、中古トラック1台で創業	151
カカオグループはITで初の財閥に、モバイルファースト戦略を駆使	157
LSグループは独立してB2Bを拡大、EV関連や再エネなど幅広く	164
斗山グループは韓国初の100年企業、ガスタービンやロボットを強化	170
建材卸からスタートしたDLグループはエコビジネスに総力戦で臨む	177
ポータルサービス最大手のネイバーグループはAIにリソースをシフト	183
ヨンピンググループは非鉄金属製錬業からM&Aで先端電子産業を伸ばす	189
繊維大手のヒョスングループは水素社会を見据えて炭素繊維を増強	195
KCCは塗料・建材から先端材料へ、精密化学分野の革新をリード	202
政府主導と財閥中心の体制が「漢江の奇跡」とともに形成されていく	210
財閥経済が生んだひずみ、名ばかり民主国家で財閥一族は過度な私益	216
国民主権か財閥主権か、司法でも特別な恩恵、巧みな情報操作で世論構築	222

第5章 韓国財閥の未来像

- 輸出の大半は財閥系企業が担う、24年は対米輸出が対中輸出超えか
研究開発も財閥企業が牽引、新事業の創出へ組織改編を實行 234
- 新規事業を強化する財閥、時価総額上昇でトリプルファイブ達成を狙う
未来のモビリティに挑戦、現代自動車の業績が過去最高を記録 247
- L Gと大韓航空の新たな戦略、A B C産業と機体導入で次の成長へ
S Kとハンファの未来戦略、A Iとデータセンターが次のテーマに 259 253
- 財閥の代名詞サムスは半導体投資を再加速、祖国再建の産物に 264
- 240



書名..... 韓国財閥の功罪
体裁・頁数..... 四六判 270頁
定価..... 4,180円(税込)
発行..... 2024年12月6日

このPDFファイルは株式会社産業タイムズ社が、サンプル閲覧用に作成したものです。
この書類の記事・写真画像等の著作権は株式会社産業タイムズ社、またはその情報の提供者に帰属します。
再配布にあたっては内容の改変を行わないでください。

Copyright (C) 2024 Sangyo Times, Inc. All rights reserved.